



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2012

9

Bulletin

2012.9.1発行

第27巻第3号通巻321号

主
題

聖
句

国際会長 Be the light of the world 世を照らす光となろう
アジア会長 Years bring wisdom 歳月はY'sをワイズ(賢者)にする
西日本区理事 Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the world
先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で
京都部部長 『出会い』『ふれあい』『磨きあい』
メネット主任 愛と奉仕の継続を ~メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで~

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、全から離れず、兄弟愛を持って互いに愛し、尊敬を持って相手を優れたものと思いなさい。

ローマの信徒への手紙12章9, 10節



「みんな笑顔でクラブに団結」

書記 廣井 武司

暑かった今年の夏、いろんなことがありました。電力不足からくる計画停電に不安を感じ、いままで当たり前のように入用していた電気をみんなが考えるようになりました。

例会場もエアコンの温度が上げられて、息苦しさをを感じる時もありました。この夏だけはクールビズでお願いしなければ、とても体力が維持できそうにありません。とくに私のように高齢者になると余計です。8月もう終わりだというのに、きょうも35度をこえています。北極の氷が溶け出してその面積が史上最小になったとテレビが伝えています。

この大切な地球は大丈夫なんでしょうか、だれか確かなことを教えてくれませんか。災害のない町と自負していたこの京都市とそのまわりで、豪雨による浸水被害、異常な落雷など、いままで経験したことのないようなことが起っています。国際、政治、経済、教育、その他の分野でも明るい話はほとんど伝わってきません。オリンピックでの日本選手の活躍が唯一の清涼剤でしたが、これも時間と共に、その感動は薄れてゆきます。

そんな中で、ワイズにかかわって31年、プリンスクラブと共に歩いて26年目になります。クラブはわたしにとっていつも最高の空間でした。みんなと悩みや苦しみを語り合い、悲しいときは、共に涙を流しながら支えあい、うれしき、楽しいときは最高の笑顔でいつまでも時間を忘れて語り合いました。これだけこれたのはそこに世俗を離れた本当の友達がいたからだと思います。

今期、小野会長のもとで書記というお役を与えていただきました。パソコン苦手で、クラブでも貴重(?)となったアナログなわたしです。会長にご苦勞をかけるのではないかと不安な毎日ですが、放置すれば認知症の危険ありとこの役を与えていただいたと思います、いまは精いっぱい頑張りたいと心に誓っています。

前期のクラブ25周年記念例会をみんなの団結で大成功させてから、クラブの空気はすごく良くなりました。多くのクラブがそのあと疲弊することがある中で、こんなにみんなにまとまりがでてきたのは貴重な財産です。今期の会長主題をみんなでも共有してクラブライフをおおいに盛り上げて、考えをすべてポジティブにして参画してください。

ネガティブキャンペーンは追放、でなければ友達はふえませんよね。例会、委員会であるのが楽しみです。

会長主題

クラブライフを
おもしろく

会長 小野 敏明
副会長 荒木 利彦
書記 廣井 武司
会計 森 伸二郎
灶外会長 小野 瑞穂

強調月間

Menetto

9月 例会案内

9日(日)京都部部会

ウェスティン都ホテル西館
瑞穂の間、15:00開始。
17:00より嘉門達夫の「元
気が出る」ライブがあり、懇
親会で、素人名人会と名
打つての催しがあります。

19日(水) 第二例会

サバエで開催された青い
空と白い雲のキャンプと、ノ
ルウェーでの第70回国際
大会の参加報告が、映像
を交えて行われます。

例会出席

8月第一例会	5名
8月第二例会	12名
在籍者数	16名
広義会員数	2名
出席率	92.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

スイカ	109,250円
-----	----------

累計	111,982円
----	----------

ニコニコ

8月第一例会	1,000円
8月第二例会	6,000円
累計	14,670円

8月第一例会

2012. 8. 1
金丸 太一郎

総会も終わり、いよいよ小野会長期も本格的なスタート。8月第1例会は、全メンバーによるメンバースピーチ。テーマは、それぞれの仕事や趣味など、自分自身についての発表。

その趣旨は、会長主題「クラブライフをおもしろく」と言うことから、それぞれが各メンバーの事を再認識して、日頃何か困った時に、これはあのメンバーが得意だから相談すれば良いなーなど、Y's以外でも個人的にも交流が出来、例会に行ってもより一層一体感出来、メンバーシップがはかれ、クラブ以外でも今まで以上に交流が出来れば、クラブも楽しく成り、EMCに繋がってほしいと云うことです。

例えば、三村ワイズは、職業が板金で、特に雨もり修理が得意。西村ワイズは、LED発電機など、新しいエネルギーを開発中。飯尾ワイズは、職業はコンピュータープログラマーで、趣味はバイクでのツーリング、鉄道、カメラ、音楽など多趣味な人等。私自身も改めて各メンバーを知る事が出来、新たな発見が来ました。



青い空と白い雲のキャンプ

2012. 8. 18~19
岡西 博司

今年も、8月18~19日に掛けて開催されました。参加者は22名。それに対してドクター10名。ナース12名。リーダー7名。リーダーOB2名。ワイズメン33名。気球スタッフ4名。ディレクター2名。総勢70名の体制で22名のキャンプを行いました。(それ以外にKPさん達や現地のスタッフリーダー達も居られます。)

今年は、記念すべき第10回目のキャンプです。よくぞここまで続いたものです。その上、このキャンプの目玉である気球が10回続けて上がるという奇跡的な幸運に恵まれています。気球のスタッフの方は、「こんな事はほとんど有り得ない事だ。」と言われます。勿論、今年も朝6時位から、しっかりと青空に向かって上がりました。

今年是我クラブからは、飯尾さんと山口君の二人が二日間のプログラムに最初から最後まで参加して下さいました。二人とも初めての体験で大変だったと思いましたが、結構楽しんで頂いたようでした。

18日朝9時に京都駅に集合、僕たちはみんなのバスを見送り、車で一足先にサバエキャンプ場へ、みんなのバスを現地で迎え、その後は、大忙しです。例年通り、流しそうめん用の竹を取りに竹やぶへ、その竹のふし抜き、……

翌日は、焼肉の担当で、暑い最中に、炭を熾し、汗を拭き拭き焼肉と焼きそば。ドクターたちは、恒例のバームクーヘン作り。みんな汗と格闘です。子供達は、ウイングクラブのメンバーのクーラーで爽快！あまりの暑さに、一台の車は冷房車としてスタンバイ。車椅子から離れられない子供達が、車に避難。それ以外の子供達は、いくら病気があっても元気いっぱいです。

楽しい二日間でしたが、やっぱり一日も早く素敵なシャワールームを作らねば、と心より思いました。会長の小野さんも忙しい中、二日目の早朝に駆けつけて頂き、一緒に気球に乗って楽しい体験をして頂きました。又、二人の新人さん達は、ウイングのメンバーとも打ち解けて、ワイズは一つという実感を持たれたことと思います。

本当に素晴らしいプログラムですので、来年は一人でも多くのメンバーが参加される事を、心より望みます。今年も、このキャンプに参加できた事を、心より感謝いたします。



サンライズだより

8月のサンライズはイベントが2つありました。その1は、第二例会を兼ねた合同納涼例会。東京セントラルクラブと合同で、隠れサンライズだった前田さんのお子さん兄妹が今年オープンさせた(前田さんが大好きだった)トマト料理の専門店で、前田さんを偲びながらの開催で、両クラブ・ゲスト・ビジター合わせて17名の集いとなりました。お店のご好意で、飲み放題ながら3時間半に及ぶ歓談のひと時を持ちました。

その2は、8月25日(土)~26日(日)、東日本大震災支援対策本部主催の被災地応援ツアーへの参加でした。メンバー・メネット・ゲスト9名の参加になりました。総勢29名で東松島、石巻、女川、南三陸、気仙沼を訪問しました。夏草が隠す地面の傷の跡。あちこちに集められた瓦礫の山、解体されない建物の残骸以外に、ここが被災地であることを忘れさせる風景でした。しかしそれは、不自然な何もない空き地なのです。峠を一つ越えて内陸に入ると、そこには日本中どこにでもある日常の生活が営まれていました。皆様もぜひ一度ご自分の目で確かめられることをお勧めします。百聞は一見にしかず。まさに名言です。

8月第二例会 納涼例会

2012. 8. 22

三村 良行

第2例会は、お盆休みと重なる為平日の22日第4水曜に京都駅東側のアサヒビアホールで納涼例会として開催。

ウェルクラブよりメンバー候補を含む5名が参加中でも中村会長、堤ワイズは浴衣姿で納涼例会の雰囲気有一段とアップ、プリンスクラブからは西村メネット、森メネットが参加され花を添えて頂きました。通常例会通り、小野会長の開会のあいさつ、委員会報告と進行しいよいよお待ちかねの乾杯。乾杯の発声は岡西直前会長、メンバー一同のお待ちかねの雰囲気を読んでそうそうに乾杯、それぞれが好みの飲み物を注文しウェーター、ウェイトレスの方々は大忙しみんなピッチが速すぎるで～！

それぞれメンバーがこの夏思い出話に花が咲いていました、中でもニューメンバーである飯尾、山口両ワイズが青い空と白い雲キャンプに参加され有意義な時間を過ごせたと喜んでいただき労を労うとともに感謝。中村ウェル会長、堤ワイズご婚礼の日取りが決まった事が報告され一層盛り上がりました、最後に金丸EMC担当によるゲームで盛り上がり閉会となりました。残暑がまだまだ厳しいので体調管理を十分気お付けてくださいね。

中村 隆司

皆さんが楽しみにしておられた納涼例会が、8月22日に京都駅前のアサヒビアホールで行われました。今回はプリンス・ウェルの合同例会で、ウェルのゲストには2年半振りに奥村君が参加してくれました。奥村君の例会参加はもう5回目位になるのですが、なかなかメンバーには・・・。

さて例会はと言いますと、美味しい料理と大好きなお酒がテーブル一杯に並び、メンバー一同スタートからテンションは上がりっぱなしで、気心知れた仲間とお酒と言う事もあり終始大変賑やかな例会となりました。例会も終盤に差し掛かり、メンバー全員で500円出しのジャイケン勝ち残りゲームが始まり、プリンス若手のホープ山口ワイズの優勝となり、プリンスのニコニコにも協力されてました。ウェルにも協力してほしかったな～・・・。それと山口君、奥さんへのお土産は買ったのかな？ そうこうしているうちにアツという間に2時間が経ってしまい閉会となりました。また来期も宜しくお願い致します。

第70回国際大会 ノルウェー/スタバングル

2012. 8. 2～5

森 伸二郎

今回は、誌面の都合で、「その1」として、最初の2日間を報告します。

8月1日午前7時半、西日本区の各クラブから約30人のワイズメンが関空に集合。約12時間のフライトでフランクフルトへ、7時間のトランジットを利用してフランクフルト市内を観光の後、2時間のフライトで現地時間23時半頃にスタバングル空港に到着。長い一日が終わりました。

明けて8月2日は、第70回国際大会の初日。午後2時からのオープニングセレモニーでは、国際書記長の西村隆夫ワイズの司会でバナーセレモニーが始まりました。

今回の参加者は、ユース85名を含めて全世界から750人、日本からは110人(内ユース15人)が参加。午後7時からのIPIP Nightは、各国のカルチャーナイトで、われわれ日本組は「北国の春」を合唱しました。

8月3日大会二日目は、プログラムをサボタージュ。夜のホームビジットディナーにだけ参加。700人を超える参加者が、スタバングル中のワイズメン宅へ、約8人一組でお邪魔してのホームパーティー。このプログラムには参加者全員が大絶賛。スタバングルのワイズメンのホスピタリティーに感激しました。

私たちのグループは、デンマークからのご夫婦と、台北からのご夫婦。それに博多クラブの中村ワイズご夫妻との8人での訪問。以前に関西で宣教師をされていたワイズのご家庭にお招きいただきました。お会いするなり日本語で「こんにちわ」と言われ、とっさに日本語で「こんばんわ」とは答えられずに「Good Evening」と言ってしまう。おかげで気分もほぐれ、日本語混じりの英語で、ワイワイガヤガヤ、楽しい交流のひとつでした。お料理も、デザートも美味しかった。

次月へつづく



社会では「いじめ」に関する事件、障がいのある子どもたちへの配慮の

不足、国や文化の違いから生じる衝突などの課題がますます深刻になっています。一方で、オリンピックを通じて、スポーツのもつ良さともいべき「達成する喜び」「夢を適えようとする姿勢とその努力」「ゲームを終えた後のノーサイドで接する姿」などによって、私たちには大いなる感動が与えられました。

京都YMCAのキャンプ、スポーツをはじめとした多様なプログラムが行われ、この夏も多くの青少年が、それぞれの体験活動やボランティア活動を通して育まれました。

しかしながら、宇治市で発生しました大雨による被害、特にリトリートセンターでの災害につきましては、たまたま宿泊者の方もおられないときでありましたが、施設敷地内にも多大な被害がありました。しかしながら、ワイズメンズクラブの皆さんの大きなお力によって、短期間で復興を果たすことが出来ました。

保育園子どもたちやご家族、大学生の研修の場所として、秋からも多くの来園者がお越しになられますが、概ね予定通り実施することが可能となりました。

ワイズメンズクラブ京都部をはじめ各クラブの皆さんのお働きに心より感謝申し上げますとともに、9月に行われますワークにつきましても、どうぞよろしくお願いいたします。

あらためてこの度の災害と復興を通じて、YMCAならびにYMCAの事業がワイズメンの方々、リーダー、リーダーOB、会員そして地元の方々に支えられておりますことを認識し励まされました。ありがとうございました。



1. 国際福祉専門学校【介護福祉学科・社会福祉士科】10月1日(月)出願受付開始!

【介護福祉学科】(昼間・2年)

・卒業と同時に国家資格が取得(国家試験免除)できるラストチャンス! (2014年度入学からは、資格取得には国家試験の受験が必須となります)

・8年連続95%以上の高い就職率を誇っています!

・資格取得だけではなく、YMCAらしい人間教育を行っています!

【社会福祉士科】(通信・1年9か月)

・通信制でありながら、困ったときには相談できる講師が充実。“顔の見える通信教育”!

・受験資格取得だけではなく、人と人との関わりを大切に通信教育!

※ワイズメンズクラブの皆様からご紹介頂いた方が受験される場合、受験料を免除させていただきます。(介護福祉学科20,000円・社会福祉士科5,000円)

ご紹介を頂ける際は、担当の古谷(ふるや)までお問い合わせをお願いいたします。

京都YMCA国際福祉専門学校

電話 075-255-3287

2. 後期募集のお知らせ

グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育

9月11日(火) 午前10時より一般の方の後期募集がはじまります。

お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。

ご継続の方で定員に達しているクラスもごさいます。詳しくはお問い合わせください。

グローバルアウトドアクラブ

電話(075)231-4388

スイミング・体育

電話(075)255-4709

3. ボランティアセミナーのご案内

ちよこっとボランティア 視覚障がい者サポートの講習会

障がい者や高齢者が街に出かけようとする、まだまだ歩道に段差があったり、自転車などが放置されていたり、電柱が飛び出していたり…思わぬ事故にあたりして支障が多いことがあります。障がい者も高齢者も子どもも、だれもが地域の中で一緒に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。スロープや点字ブロックなど、いろいろな設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。今回は、京都YMCA国際福祉専門学校の講師でもある松永さんに、当事者の立場から視覚障がいについて、また、望ましいサポートについて語っていただきます。

講師 松永信也(まつなが のぶや)氏

(公社)京都府視覚障害者協会副会長、京都福祉専門学校、京都YMCA国際福祉専門学校非常勤講師。京都新聞コラム、「見えない世界を生きる」2009年10月～2010年7月連載。

日時 9月29日(土) 午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA 参加費 300円

定員 30名(申込順)

4. 「第2回AIDS文化フォーラムin京都」～エイズを知らう エイズで学ぼうⅡ～

日時 10月6日(土)12:20～18:30、7日(日)10:00～17:45

場所 同志社大学 新町キャンパス 尋真館

主催 AIDS文化フォーラムin京都運営委員会

共催 京都府、京都市

HIV/AIDSについて若者・文化・陽性者・医療・教育等さまざまな視点からの講演、ワークショップ、展示を行います。

昨年に引き続き、京都YMCAが事務局(075-231-4388)を担当しています。

サポートスタッフも募集中です。お問い合わせは事務局まで(E-mail:information@hiv-kyoto.com)

9月 スケジュール

3日(月)	3クラブ合同例会打合せ
19:00	リーガーロイヤルホテル
9日(日)	京都部部会
15:00	ウェスティン都ホテル
19日(水)	第二例会
19:00	グランドプリンスホテル
21日(金)	三役会
19:30	小野会長宅
26日(水)	役員会
19:30	京都YMCA
28日(金)	交流委員長懇談会
19:00	京都YMCA

役員会報告

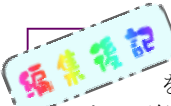
承認された事項

審議された事項は、ありませんでした。



Happy Birthday

17日 飯尾 豊



納涼例会楽しかったですね。おいしいビールが沢山飲みました。さて最近、森さんの勧めでフェイスブックを始めました。遠くの知人と、リアルタイムで交流できてけっこう面白いものです。でも、僕はPCからなので少し面倒。やっぱりスマホが必要な!